

看護学部
TANABE Michiko
PROFILE
<b>職名</b> 看護学部 看護学科教授
<b>学歴</b> 日本大学文理学部英米文学 科卒業（1978）
<b>学位</b> 博士（医学）（福井医科大学、 1995）
<b>所属学会</b> 日本看護協会、日本母性衛 生学会、日本看護研究学会、 日本看護科学学会、日本糖 尿病妊娠学会、日本助産学 会、日本看護教育学会、日 本更年期医学会、日本産婦 人科学会、日本母性看護学 会、日本看護診断学会、日 本赤ちゃん学会
<b>専門分野</b> 臨床看護学

# 田邊 美智子

たなべ みちこ

**研究課題1 ● 糖尿病妊婦のケアに関する研究**

**研究課題2 ● 母性看護に関する実践的研究**

**研究課題3 ● 母性看護学・助産学領域における教育に関する研究**

## 業 績

### 【著書】

『母性看護サブノート』／メディカ出版、1999年7月、共著。

『看護必修科目エッセンス2001年度版』／メディカ出版、2000年6月、共著。

『看護診断の正確性の検証』／コメディカルエディター、2002年7月、共著。

『コア・ローテーション小児科』／金芳堂、2003年7月、共著。

『看護理論 理論と実践のリンケージ』／ヌーヴェルヒロカワ、2006年3月、共著。

『ナーシング・グラフィカ31母性看護学—母性看護技術』／メディカ出版、2007年2月、共著。

『ナーシング・グラフィカ30母性看護学—母性看護実践の基本』／メディカ出版、2007年3月、共著。

### 【学術論文】

「産褥早期における外陰部セルフケアに関する研究—傷・痛み・不安・および外陰部保清潔の関係—」／『日本母性看護学会誌』第6巻（第1号）、2006年3月、共著。

「更年期女性における乳がん・子宮がん検診受診行動の影響要因と受診率向上をめざした健康教育プログラムの効果に関する研究」／『福井大学医学部研究雑誌』第7巻（第1号・第2号合併号）、2006年12月、共著。

「自閉症児をもつ母親の実態と看護支援について」／『福井県小児保健協会会報』11、2007年、共著。

「青年期の親性を育てる「乳幼児とのふれあい育児体験」の男女差に関する研究—心理・整理・内分泌学的指標による検討—」／『福井大学医学部研究雑誌』8、2007年、共著。

「青年期の母性を育てる乳幼児とのふれあい育児体験に関する実証的研究」／『日本母性看護学会誌』7、2007年、共著。

「中年女性における乳がん・子宮がん検診受診行動および健康増進行動の実態と健康教育プログラムの効果に関する研究」／『福井大学医学部研究雑誌』8（1.2）、2007年12月、共著。

「Experience with Infants Develops the Parenting Brain of the Adolescents - A Functional Brain Imaging Study of First-hand Learning about Infants」／『Infant Mental Health Journal』29(3A)、2008年、共著。

「産婦のQOL向上を目指した分娩期の外陰部消毒に関する基礎的研究—わが国の外陰部消毒の実態とその関連因子—」／『日本母性看護学会誌』9（1）、2009年、共著。

### 【国内学会発表】

「看護学生の倫理的態度育成に関する教育プログラム開発のための基礎的研究—学年別にみた倫理的態度の特徴—」／日本看護研究学会第21回近畿・北陸地方会学術集会、福井市、2008年3月、共同。

「分娩第1期における産痛の主観的変化と客観的指標の関連性の検討」／第10回日本母性看護学会、大阪市、2008年6月、共同。

「産婦のQOL向上を目指した分娩時の外陰部消毒に関する基礎的研究—わが国の外陰部消毒の実態と課題—」／第10回日本母性看護学会、大阪市、2008年6月、共同。

「わが国の病院における分娩時外陰部消毒の実態」／第49回日本母性衛生学会学術集会、シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル、2008年11月、共同。

「「里帰り分娩」・「産後の里帰り」における夫の父親としての体験」／第11回日本母性看護学会学術集会、千葉市、2009年、共同。

「EBNに基づく分娩時外陰部消毒に関する基礎的研究—健康女性における水道水と消毒薬による効果の比較検討—」／第11回日本母性看護学会学術集会、千葉市、2009年、共同。

「青年期健康男子に対する性行為感染症予防のための健康教育プログラムの評価」／第50回日本母性衛生学会学術集会、横浜市、2009年9月、共同。

「医療系・非医療系女子大学生の乳がんに関する知識および母親への乳がん知識の伝達の実態」／第51回日本母性衛生学会学術集会、金沢市、2010年11月、共同。

### 【国際学会発表】

「A Study of a Mother's Breastfeeding Techniques During Lactation in Early Postpartum」／27th ICM Congress, Brisbane、2005年7月、共同。

「A Study of Individual Self-Care for the Injured Perineum in Early Postpartum—The Relationship between the REEDA Score, Pain, Anxiety, and Perineum Cleanliness—」／27th ICM Congress, Brisbane、2005年7月、共同。

「A functional Imaging Study of Development of the parenting Brain in Adolescents」／the XVIth Biennial International Conference on Infant Studies, Vancouver, CANADA、2008年3月、共同。

「Functional Imaging of “Development of Parenting Brain” in Adolescents」／the 14th Human Brain Mapping(HBM2008), Melbourne, Australia、2008年6月、共同。

「Experience with Infants Develops the Parenting Brain of the Adolescents-A Functional Brain Imaging Study of First-hand Learning about Infants」／The 11th World Congress of the World Association for Infants Mental Health(WAIMH2008), Yokohama, JAPAN、2008年8月、共同。

「Development of Parenthood for Adolescent Males and Females: Psychological, Physiological, and Brain Science Evaluation of First-hand Learning about Infants」／The 1st International Nursing Research Conference of World Academy of Nursing Science, Kobe, Japan、2009年9月、共同。

「A Study of Breast / Cervical Cancer Screening Behavior and Health Promotion Behavior, and Effect of a Health Educational Program on Middle-Aged Women」／The 1st International Nursing Research Conference of World Academy of Nursing Science, Kobe, Japan、2009年9月、共同。

「A Fundamental Study on Vulva Cleaning during Labor for the Improvement in Maternal Quality of Life—Circumstances and Related Factors of Vulva Cleaning in Japan—」／The 1st International Nursing Research Conference of World Academy of Nursing Science, Kobe, Japan、2009年9月、共同。